

エスコ ST

ESCO ST

| | | | | |
|------|--|-------|-----|-------|
| 一般名称 | 変性エポキシ樹脂さび止め塗料 | | | |
| 適用規格 | JIS K 5551:2018 構造物用さび止めペイント C種1号・2号 (JASS 18 M-109 変性エポキシ樹脂プライマー) | | | |
| 系統 | 変性ポリアミドアミン硬化変性エポキシ樹脂さび止め塗料(2液形) | | | |
| 主な用途 | 【鉄塔・鉄骨用】 | | | など |
| 適用素材 | 鉄 | 亜鉛めっき | アルミ | ステンレス |
| | ○ | × | × | × |
| 特長 | 1)優れた防食性を持ち、旧塗膜との付着性にも優れている。 2)ハケ塗り作業性がよく、厚塗りができる。 3)低温乾燥性がよい。 4)耐水性が優れている。 5)強靱で堅く、耐摩耗性に優れている。 6)屋内外の鋼構造物に使用できる。 7)ウレタン上塗との塗装間隔が長くできる。(強溶剤ウレタン・エポキシ樹脂塗料で最長6ヶ月) 8)中彩色までの調色対応が可能である。 | | | |

| | | | |
|------------------|----------|----------------------|-------------------------------------|
| 塗料性状 | 塗料密度(比重) | 1.34(白) | |
| | 溶剤密度(比重) | 0.87 | |
| | 加熱残分 | 70%(白) | |
| 法令など | | ベース | 硬化剤 |
| 劇物表示 (品名・含有率) | | — | — |
| 労安法上の 表示有害物 | | キシレン、エチルベンゼン | キシレン、トルエン メチルイソブチルケトン エチルベンゼン |
| 使用有機 溶剤種別 | | 第2種有機溶剤等 | 第2種有機溶剤等 |
| 消防法による 危険物区分 | | 第2石油類(非水溶性) | 第1石油類(非水溶性) |
| 硬化剤の成分 による区分 | | 変性ポリアミドアミン | |
| ホルムアルデヒド 放散等級 | | F☆☆☆☆(放散量0.12mg/L以下) | |

| | | | |
|----------|-------------|------|-----|
| 製品情報 | | ベース | 硬化剤 |
| 荷姿 | 20kgセット | 18kg | 2kg |
| 混合比(重量比) | ベース:硬化剤=9:1 | | |
| 主な色(色相) | 白、グレー、淡彩色 | | |

| | |
|------|--|
| 素地調整 | <ul style="list-style-type: none"> ○被塗面は十分乾燥させ、汚れ等の不純物の付着がなく、清浄であること。 ○水洗により塩分、水溶性汚染物質を除去する。適切な洗浄剤や溶剤で、油やグリースを除去する。 ○詳細は塗装仕様書を参照ください。 |
|------|--|

| | | | |
|------|----------|--|---------------------------------|
| 使用方法 | 調合方法 | ベースと硬化剤を規定どおりの割合でよく混合し、下記のシンナーを規定内で混入し、十分攪拌したのち使用する。 | |
| | 熟成時間 | 不要 ※規格に規定があるものは、それに準拠してください。 | |
| | 使用シンナー | 標準 : テクトEPシンナー 夏期 : テクトEP遅乾シンナー | |
| | 希釈率(重量比) | エアレス: 0~10wt% ハケ・ローラー: 0~10wt% | |
| | エアレススプレー | 2次圧 | 10MPa(100kg/cm ²)以上 |
| | 塗装条件 | チップNo. | 163-517~621 (日本グレイ社製) |

エスコ ST

ESCO ST

使用量と膜厚

| 塗装方法 | 標準膜厚 | | 標準使用量 注) |
|------------|---------|---------|---------------------|
| | Dry(μm) | Wet(μm) | g/m ² /回 |
| エアレススプレー塗り | 100 | 225 | 430 |
| ハケ・ローラー塗り | 60 | 125 | 200 |

注)標準使用量は、個々の条件によって異なります。

乾燥時間 塗装間隔 可使用時間

| 項目 | | 5°C | 10°C | 20°C | 30°C | 40°C | |
|-----------|-----|------|-------|------|------|-------|--|
| 乾燥時間 | 指触 | 2時間 | 1.5時間 | 1時間 | 30分 | 15分 | |
| | 半硬化 | 12時間 | 8時間 | 4時間 | 2時間 | 1.5時間 | |
| 標準塗装間隔 注) | 最短 | 16時間 | 12時間 | 8時間 | 6時間 | 4時間 | |
| | 最長 | 6ヶ月 | 6ヶ月 | 6ヶ月 | 6ヶ月 | 6ヶ月 | |
| 可使用時間 | | 10時間 | 8時間 | 6時間 | 4時間 | 2時間 | |

注)上記数値は施工管理上の参考データです。規格に規定がある場合はそれを優先してください。

実施工においては塗膜異常がないことを確認したのちに、次工程塗装してください。下記の主な適用上塗塗料を塗り重ねる場合です。

作業禁止条件 気温 5°C以下、湿度(RH%)85以上

主な適用 強溶剤: SDジンクなど

下塗塗料 弱溶剤: —

ハイソリット: —

水性: —

主な適用 上塗塗料

強溶剤: レタン中塗E、セラテクトU、F中塗、レタン6000、セラテクトUなど

弱溶剤: —

ハイソリット: —

水性: —

耐熱温度(大気バクロ環境) 短時間 200°C耐用、長時間 100°C耐用
(短時間とは、概ね1時間以内を目安としてください。)

| 施工管理 用特数値 | 希釈率(wt%) | SVR(%) | WET/DRY係数 |
|--------------|----------|--------|-----------|
| | 0 | 53.8 | 1.9 |
| | 5 | 49.9 | 2.0 |
| | 10 | 46.6 | 2.1 |

【理論WET膜厚】=【目標膜厚】÷【SVR】 式または
【理論WET膜厚】=【目標膜厚】×【WET/DRY係数】式で
希釈率毎の管理WET膜厚が算出できます。
※SVR(Solid Volume Ratio)体積固分であります。

安全情報 ○安全情報に関する詳細な内容は製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。
○容器に記載している「安全衛生上の注意事項」をご確認の上、ご使用ください。
○塗料が皮膚につくと人によってはカブレを起こすことがあるので、皮膚につかないように取り扱いください。

貯蔵条件 本製品は特に水分の影響を受けないように保管して下さい。
高温多湿環境・直射日光を避け、密閉した状態で冷暗所で保管ください。

使用上の
注意事項 1)被塗面の異物(研削材、ダスト、油脂汚れ、水分)や粉化物などは塗装前に除去してください。
特に長期間塗装間隔(3ヶ月以上)が空く場合は、必ず水洗などの清掃ケレンをしてください。
2)浮きさびやルーズな黒皮、旧塗膜面の発錆や塗膜の浮きなどは十分に除去して塗装してください。
3)塗膜が乾燥過程で水(降雨など)の作用を受けると白化することがあります。
この場合は軽くサンドペーパーなどで表面を研磨して表層を除去してください。
4)鮮やかな色合いに調色できない場合があります。
5)常時没水される場合は使用できません。
6)塗料が皮膚につくと人によってはカブレをおこすことがあるので、皮膚につかないように取り扱ってください。
本品の安全衛生上の取り扱いについては技術資料031「エポキシ樹脂塗料の使用上の注意」を参照してください。
7)塗料の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細は、MSDS(製品安全データシート)を参照してください。